



先週の株式・為替相場

株式 各国材料の好転により株式市場は堅調

日経平均は中東情勢への懸念から今年最大の下げ幅を記録するも、GDP 上方修正による景気拡大期待や米国株の堅調さを受け持ち直す展開。米国株は税制改革の進展により堅調推移。米雇用統計も市場予想を上回るものとなった。欧州では英国 EU 離脱問題が大筋合意に至り株高の展開。

為替 米国税制改革進展、ドル買い優勢の展開

週前半には中東における地政学リスクの高まりから安全通貨の円に資金が流入したが、週後半にかけては米税制改革や英国 EU 離脱問題など各国材料が好転したことでリスク選好ムード強まり円高進行が一服、円全面安の流れとなった。

《トピックス》

- ・独メルケル首相大連立継続の方針を表明。(11/27)
- ・英国 EU 離脱交渉、手切れ金について基本合意へ。(11/29)
- ・北朝鮮日本海に向け弾道ミサイル発射。(11/29)
- ・OPEC、協調減産期間を 2018/12 月末まで延長。(11/30)
- ・米上院、税制改革法案を可決。(12/2)

株式市場

	4-Dec	5-Dec	6-Dec	7-Dec	8-Dec	前週末比
Nikkei (日)	22,707.16	22,622.38	22,177.04	22,498.03	22,811.08	▲ 0.03%
Dow (米)	24,290.05	24,180.64	24,140.91	24,211.48	24,329.16	0.40%
DAX (独)	13,058.55	13,048.54	12,998.85	13,045.15	13,153.70	2.27%
FTSE100 (英)	7,338.97	7,327.50	7,348.03	7,320.75	7,393.96	1.28%
CSI300 (中)	4,018.86	4,040.17	4,015.82	3,971.06	4,003.38	0.13%

為替市場

	4-Dec	5-Dec	6-Dec	7-Dec	8-Dec	前週末比
USD/JPY	112.50	112.47	112.30	113.18	113.47	1.09%
EUR/JPY	133.52	133.06	132.57	133.25	133.59	0.05%
EUR/USD	1.1868	1.1831	1.1804	1.1772	1.1773	▲ 1.03%

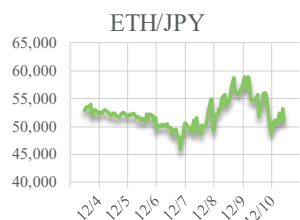
国債利回り

	4-Dec	5-Dec	6-Dec	7-Dec	8-Dec	前週末比
10年国債 (日)	0.039	0.060	0.060	0.051	0.050	0.015%
10年国債 (米)	2.372	2.353	2.34	2.362	2.378	0.015%
2年国債 (米)	1.81	1.822	1.81	1.802	1.798	0.020%
10年国債 (独)	0.333	0.314	0.305	0.297	0.308	▲ 0.004%
10年国債 (英)	1.283	1.265	1.229	1.252	1.280	0.051%

商品市場

	4-Dec	5-Dec	6-Dec	7-Dec	8-Dec	前週末比
金	1277.7	1264.9	1266.1	1253.1	1250.3	▲ 2.23%
原油(WTI)	57.5	57.6	56.0	56.7	57.4	▲ 1.71%

先週の主要通貨動向



	4-Dec	5-Dec	6-Dec	7-Dec	8-Dec	9-Dec	10-Dec	前週末比
BTC/JPY	1,287,863	1,323,628	1,443,168	1,813,396	1,975,475	1,644,002	1,760,000	36.42%
ETH/JPY	52,410	51,456	49,890	50,077	54,612	55,691	50,996	▲ 3.66%
XRP/JPY	-	-	-	-	-	-	-	-
BCH/JPY	169,657	166,751	167,804	152,434	171,017	163,504	152,284	▲ 13.37%

※終値を日本時間 0:00 とする

相場回顧 BTC 乱高下、先物上場に向け大幅上昇となるもその後は急落し週末にかけてはフィアットに戻す動きが強まる

BTC は週前半には CBOE、CME の BTC 先物上場を前にした新規買いと既存参加者らによるアルトコイン → BTC の流れを受け大幅上昇。200 万円を突破して 250 万円にも迫るかに思われたがその後は急落し、週間で 100 万円超の変動幅となる荒れた相場となった。急落した 12/8 には最大の仮想通貨レバレッジ取引所 BitMEX (香) での取引高が急増しており、レバレッジ取引の増加および大口レバレッジ取引が相場を大きく動かしたことが伺える。ETH、BCH は急落直後には BTC → アルトコインの動きが見られ上昇となったが、週末にかけてはボラティリティへの警戒感からかフィアットに戻す動きが強まり下落基調となった。

《トピックス》

- ・インドネシア中銀、仮想通貨取引を来年度正式に禁止する方向へ。(12/4)
 - ・米シカゴ・オプション取引所 (CBOE) が 12/10 (日) に BTC 先物を上場すると発表。(12/4)
 - ・仮想通貨アプリ cryptokitties の流行により ETH の TX が詰まる事態が発生。(12/5)
 - ・日本企業会計基準委員会より仮想通貨会計処理に関する草案公開。(12/6)
 - ・SBI が中国取引所 Huobi.Pro と資本業務提携を締結すると発表。(12/6)
 - ・Nicehash、マイニング報酬受け取りウォレットのハッキング被害を発表。(12/7)
 - ・中国マイニング会社 ViaBTC が BCH を基本ペアとする取引所を欧州に設立。(12/8)
 - ・韓国で仮想通貨取引禁止の可能性、地元新聞が報じる。(12/8)
- ・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。
- ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。



その他アルトコイン動向

アルトコイン相場 ※ coincheck サーバー回復までの対応

- ・ COMSA トークンが Zaif に上場。上場直後アクセス集中によりサーバーがダウンする事態が発生。(12/4)
- ・ DASH、DIP0001 (ブロックサイズ拡張) がアクティブ。(12/6)
- ・ 中国取引所 OKEX にて BTG 取扱い開始。(12/6)
- ・ 中国取引所 Huobi.Pro に Zcash が上場。(12/6)
- ・ DASH が暗号通貨プラットフォーム Uphold との統合を発表。(12/7)
- ・ IOTA が暴騰、時価総額 Ripple を抜き第 4 位へ。(12/7)
- ・ NEM が Wechat との業務提携報道により急騰するも、誤報とわかり下落 (12/9-10)

今週のイベント / 経済指標

日付	国	イベント / 経済指標
12/12 (火)	米	11 月卸売物価指数 (PPI) 発表
	英	11 月消費者物価指数 (CPI) 発表
12/13 (水)	米	11 月消費者物価指数 (CPI) および FOMC 後政策金利発表
	独	11 月消費者物価指数 (CPI) および 11 月卸売物価指数発表
12/14 (木)	欧	ECB 政策金利発表およびドラギ総裁発言
	米	11 月小売売上高および前週新規失業保険申請数発表
12/15 (金)	日	10-12 月期日銀短観発表
	米	11 月鉱工業生産指数発表

今週の相場予想

株式・為替市場

先週末に発表された米雇用統計が好調であったことを受け、日経平均は買い先行の流れとなるか。中東情勢の影響は限定的で、米税制改革や英国 EU 離脱交渉の大筋合意など各国材料に進展が見られ市場ではリスク選好ムードが強まっている。為替については株式の堅調を受け円安傾向が継続する見通し。今週は FOMC および ECB 理事会を控えており動向に注目が必要。

仮想通貨市場

今週はシカゴ・オプション取引所 (CBOE) への先物上場が行われ、BTC は引き続き荒れた相場となるか。全く読めないというのが正直なところだが、個人の見解では上場直後には一定の買いが入り上昇、しかしその後は様子見姿勢からしばらくは安定した推移が続くのではと予想する。一部の投資家による大口取引により価格が大きく上昇した時には警戒が必要。大口取引により相場を吊り上げる動き (仕手筋) の可能性が高い。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。

・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。